

## 東京都中央卸売市場における本県産青果物の取扱高(2019年)について

東京都中央卸売市場における2019年の青果物取扱高は、市場全体の取扱高(金額)5,346億円のうち、本県産は522億円、シェアは9.8%となり、16年連続全国1位となりました。

## ○本県産青果物の取扱状況

取扱数量は、台風等の影響で微減となりました。

取扱金額は、はくさい等の葉物類など平年を下回る品目が多く、減少となりました。その主な要因は以下の通りです。

- ・9月の台風15号、10月の台風19号及び同月末の大雨により、レタス類などの葉物類の出荷量が減少し、比較的単価の高かった11月に数量を伸ばせなかった。
- ・はくさいは、前年末からの野菜類の入荷増・相場安の影響を受けたこと、また、台風による品質低下により単価が伸び悩んだ。

表1. 東京都中央卸売市場における青果物取扱高

数量	順位	項目	2019年	2018年	増減*	前年比*	平年比*
			市場計	1,917千t	1,907千t	10千t	100.5%
	1位	茨城	222 [11.6%]	226 [11.8%]	▲4	98.4	97.4
	2位	北海道	211 [11.0]	204 [10.7]	7	103.4	94.7
	3位	千葉	201 [10.5]	209 [11.0]	▲8	96.0	89.5

金額	順位	項目	2019年	2018年	増減*	前年比*	平年比*
			市場計	5,346億円	5,688億円	▲342億円	94.0%
	1位	茨城	522 [9.8%]	567 [10.0%]	▲45	92.0	91.4
	2位	千葉	387 [7.2]	442 [7.8]	▲55	87.8	86.4
	3位	栃木	319 [6.0]	331 [5.8]	▲12	96.3	105.4

※平年：過去5年間の平均(2014～2018年)，[ ]内は市場計に対するシェア。

※増減額等は四捨五入の関係で合わない場合もある。

表2. 東京都中央卸売市場における本県産青果物の品目別取扱高(金額)

順位・品目名	2019年	2018年	増減*	前年比*	平年比*
1 ピーマン	47.4億円	49.4億円	▲2.0億円	96.1%	104.1%
2 ねぎ	41.9	43.9	▲2.0	95.4	98.7
3 レタス類	36.8	36.7	0.1	100.2	78.8
4 れんこん	34.4	35.6	▲1.2	96.7	86.6
5 はくさい	33.2	51.7	▲18.5	64.1	72.7

※増減額等は四捨五入の関係で合わない場合もある。

表3. 東京都中央卸売市場における本県産青果物取扱高シェアの推移 (単位：億円，%)

年	2003 (H15)	2004 (H16)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)
金額	450	504	518	552	458	478	517	503	566	617	602	567	522
金額シェア	8.7	9.7	10.4	10.5	9.2	9.4	10.0	9.5	10.0	10.5	10.6	10.0	9.8
順位	2位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位	1位
数量シェア	10.5	10.4	11.6	11.3	11.2	10.9	11.3	11.2	11.1	11.7	11.9	11.8	11.6
順位	2位	2位	2位	1位	2位	3位	1位	2位	3位	1位	1位	1位	1位